

平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	「国際森林年」を記念するボランティアによる森林整備の支援 (継続・名称変更)
流域名	伊豆
実施箇所及び実施日	静岡県伊豆市湯ヶ島国有林 平成23年11月12日(土)
取組の背景及び必要性	地球温暖化防止に寄与する森林整備・保全の推進が求められている中「国際森林年」に伴い、森林整備に対する関心が高まり、ボランティア団体等連携して森林整備を進めていく必要がある。
取組の内容	<p>保育間伐を行うフィールドの提供やその際の技術指導を実施した。</p> <p>また、「国際森林年」の意義を説明し理解された。 今後も引き続きフィールドの提供や技術指導を行い、ボランティアへの森林・林業に対する理解を深める。</p>
国有林担当部局・役割	伊豆森林管理署：フィールド提供、技術指導
連携協働相手先・役割	ボランティア団体：間伐等森林整備活動

【 参 考 資 料 】

取 組 名	「国際森林年」を記念するボランティアによる森林整備の支援
-------	------------------------------

○間伐時の様子



平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	マメザクラ保護再生活動（継続・名称変更）
流域名	伊豆
実施箇所及び実施日	静岡県伊豆市筏場国有林現地調査 平成23年4月12/27日外6月、8月、10月、12月 の計6回 総会 1回
取組の背景及び必要性	皮子平のマメザクラに対する地元の関心は高く、現在、協議会により活動を行っており、引き続き活動を行うこととしている。
取組の内容	<p>平成19年度に伊豆市、県、環境省、地元住民及び署で構成する「天城山皮子平マメザクラ保護協議会」を設立した。</p> <p>平成21年度も継続した活動として、①モニタリング木の経過観察、②シカの食害防止のために設置した防護柵内の状況観察、③コスカシバ（害虫）の繁殖を抑えるためのフェロモン剤の設置④シカ食害防護柵470m設置を予定⑤3月に中伊豆中学校生徒によるマメザクラの植栽を予定している。</p> <p>また、種子から発芽させた苗の育成や、マメザクラ衰退原因の調査に取り組んできた。</p>
国有林担当部局・役割	伊豆森林管理署：フィールドの提供、皮子平の調査、情報の提供、シカ防護柵の設置
連携協働相手先・役割	伊豆市、ボランティア団体、環境省、静岡県：皮子平の調査等

【 参 考 資 料 】

取 組 名	マメザクラ保護再生活動
-------	-------------

○現地調査の様子



○後継樹苗の育成の様子



平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	「国際森林年」を記念する森林美化活動（継続・名称変更）
流域名	伊豆
実施箇所及び実施日	静岡県伊豆市湯ヶ島国有林 平成23年7月26日（火）
取組の背景及び必要性	深刻な社会問題である不法投棄防止への意識の高揚を図るために、森林への不法投棄防止を呼びかける必要がある。
取組の内容	今年度も地元自治体、ボランティア団体、国有林関係事業者等の協力の下に国道沿いの国有林で清掃活動を実施し、新聞報道等を通して不法投棄防止の普及啓発と意識高揚を図ってきた。 また、「国際森林年」の意義を説明した。
国有林担当部局・役割	伊豆森林管理署：フィールドの提供、清掃活動
連携協働相手先・役割	伊豆市等、環境省、ボランティア団体、国有林関係事業者：清掃活動

【参考資料】

取組名 「国際森林年」を記念する森林美化活動

○清掃活動の様子



平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	「国際森林年」を記念する観察会の実施（継続・名称変更）
流域名	伊豆
実施箇所及び実施日	静岡県伊豆市湯ヶ島国有林 平成23年11月6日（日）
取組の背景及び必要性	<p>八丁池周辺は保護林に指定されており、伊豆半島独特のブナが数多く存在する調和のとれた原生林であり、貴重な生態系を有している。</p> <p>このような貴重なブナ林の保護の重要性を理解してもらう必要がある。</p>
取組の内容	<p>八丁池周辺はブナ植物群落保護林に設定されており、伊豆半島独自のブナが数多く存在する調和のとれた原生林であり、貴重な生態系を有している。「国際森林年」を記念して、貴重なブナ林の保護の重要性を理解してもらうことを目的として、市民参加の観察会を、新聞公募や署のホームページにより参加を呼びかけ、募集した参加者により、保護林等の観察会を実施した。</p>
国有林担当部局・役割	伊豆森林管理署：地元住民への情報提供、フィールドの提供
連携協働相手先・役割	ボランティア、地元住民

【参考資料】

取組名	「国際森林年」を記念する観察会
-----	-----------------

○観察会の様子



平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	「国際森林年」を記念した森林環境教育の実施 (継続・名称変更)
流域名	伊豆
実施箇所及び実施日	静岡県伊豆市湯ヶ島国有林外 平成23年4月19日他 4月1回5月3回6月2回7月1回10月8回11月1回 9校 計15回
取組の背景及び必要性	小中学校を中心とした教育関係に対し森林への意識を高めるための森林環境教育を実施する。
取組の内容	地球温暖化防止等に寄与する森林整備・保全の推進が求められ、それに伴い、地元を中心とした小中学校からの環境教育への要請を受け、森林教室や自然観察、体験林業等に係るフィールドやプログラムを提供するなど、森林環境教育を実施した。 10月19日にシカ食害の激しいツゲ峠に森林保護活動の意義と必要性の理解を深めてもらうと共に、「国際森林年」を記念して天城中学の生徒に協力を依頼しシカ防護柵を設置した。
国有林担当部局・役割	伊豆森林管理署：森林教育のフィールドの提供、講師の派遣
連携協働相手先・役割	小中学校等の教育機関：教育方針内容等の情報提供

【参考資料】

取組名 「国際森林年」を記念した森林環境教育の実施

○シカ防護柵設置の様子



○自然観察会の様子



○森林教室

